



UD地域パートナーシップ連携会議を開催



UD地域パートナーシップ連携会議が11月19日(土)いわきにて、12月11日(日)相馬にて開催されました。

「まちづくりとユニバーサルデザイン」(いわき)、「みんなにやさしいまちづくり」(相馬)をテーマに開催し、ユニバーサルデザインの基本的なことを講義や事例発表を通して学び、UDの7分野についての理解を深め、その後、理解したユニバーサルデザインを実際の「まちづくりに生かす方法」についてワークショップ形式で議論し、議論を踏まえ各グループから「UDをまちづくりに生かす方法」について発表がありました。

講義の講師とワークショップのファシリテーターは福島工業高等専門学校建設

環境工学科講師の齋藤充弘先生が務め、事例発表は、平成16年度うつくしま県民の翼団員の橘あすかさんが「海外UD視察に参加して」、小名浜ときわ苑の平野恵子さん(いわき)、村岡寛さん(相馬)が「食事自助具の開発について」の発表をしました。

ワークショップでは活発な意見の交換が行われ、発表においては「まちづくりに係わるもっと多くの人がこのような意見交換に参加すべき」「教育現場にUDを取り入れる必要がある」「ハードの整備はコストと時間がかかる、優しさ・思いやりなど心のUDが大切」「情報発信・広報を積極的に行うべき」などの意見が出されました。

製品開発ニュース

シチズン・アクティブ(株)は小名浜ときわ苑とNPO法人アザーボイスと共同で、(財)テクノエイド協会の福祉用具研究助成事業の助成金を受けて、食事自助具“手のひらスプーン”を開発しました。

この新製品は、上肢障害のある方や指・腕・肩・肘などの動きが不自由な方の、食事の自力摂取をサポートする食事自助具(スプーン)です。

要介護度の高い人たちにとっても食事は大切な日常生活の一場面であり、“自分の手で”食べたいものを食べることが重要になっています。また比較的要介護度の高い方々は、「障害の程度や状況など、身体状況に個別性が高い」「体調が変わりやすく、同じ日でも朝と晩では身体状況が異なることもある」などの理由により、既存の自助具では食事ができない状況でした。

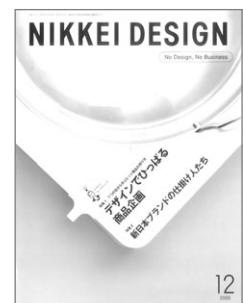
このような背景の中、本製品は、作業療法



食事自助具“手のひらスプーン”を開発



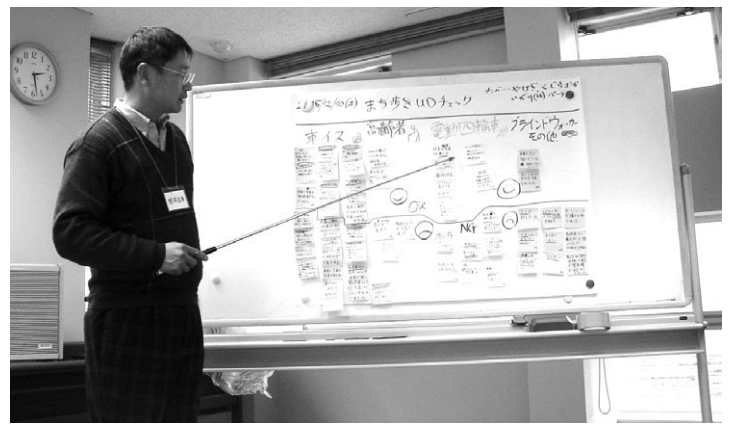
士や介護福祉士など現場のスタッフの数々のアドバイスや、介護老人保健施設(小名浜ときわ苑)でのモニタリングを重ねて製品化されました。



日経デザイン(2005年12月号)にも“手のひらスプーン”の紹介の記事が掲載されております。



UDチェックとワークショップを開催



UDチェックとワークショップが12月10日(土)いわきニュータウンセンタービルとその周辺で開催されました。

高齢者疑似体験セットを付れたり、車椅子、電動四輪車に乗って、見えにくい、手足を動かすのが難しいなどを体験しながら「まち歩きUDチェック表」に基づき

フィールドワークを行い、まちのUDをチェックし、その後、フィールドワークを踏まえ、ワークショップ形式のグループディスカッションを行いました。

参加者は、高齢者疑似体験セットを付れたり、車椅子等に乗ることで、自分の目線以外のところでまちを観察し、普段目

に入らないところもUDチェックをし、気づくことの大切さを実感していました。

その後、福島工業高等専門学校建設環境工学科講師の齋藤充弘先生の進行でワークショップを行い、各グループから「まちの課題をUDの視点で解決する方法」の発表が行われました。

いわき公園は、いわきニュータウンの中央に位置する都市公園で、総面積は71.3haで広域公園に分類され、年間50万人が利用する公園です。環境へなるべく負荷をかけないように、大規模な造成をすることなく、原地形を最大限生かし景観へも配慮した園路や施設、橋梁の整備をし、平成17年3月にすべての施工が終了しました。

整備後半に建設された建物については、UDの概念に基づき設計されていますが、古い基本設計の園路や施設については、UDの概念が取り入れられておらず、障がい者、高齢者、子ども連れの利用者が急勾配な園路や階段などで利用しにくい施設もあります。

福島県いわき建設事務所では、いわき公園において一層の利用拡大を図るため、園内施設について「ふくしま公共施設等



いわき公園とユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザイン指針」に基づく整備計画を立案するための基本方針を策定することとなりました。基本方針の策定にあたっては、公園利用者の意見を取り入れる必要があるため、今年度、いわきNPOセンターが利用者実態調査を行うこととなりました。

いわき公園は、障害者はもとより高齢者や幼い子どもの利用が少ない状況にあります。いわきNPOセンターでは、誰にでも利用ができ、かといって楽しさを失わない公園を目指して、いわき公園のユニバーサルデザインに取り組んでいきたいと考えております。



連絡先:いわきNPOセンター
〒970-8043 いわき市中央台鹿島1-22-3
Tel.0246-29-4600 Fax.0246-46-2721
E-mail:info@iwakinpocenter.org
URL:<http://www.iwakinpocenter.org/UD/>